



THE
F · K · C

FURANO KOTOBUKI COLLEGE

TIMES

富良野市教育委員会教育振興課社会教育係

電話 0167-39-2318

文責：上 用 眞一郎

ただいま“実践発表交流会”の準備中！

俳句講座最終回

先週末、日曜は雨も降りましたが、無事に庭の冬囲いを終えました。庭全体が整然として、とても綺麗になりました。

そこで一句。

「棘の香痛さ忘れし雪囲い」

どうでしょうか。

今週は、寒気が入り気温もぐっと下がり、平地でも積雪があるようです。風景が一変、イルミネーションが綺麗な季節となりました。

11月も後半に入りました。

さて、今回は俳句講座4回目、今年度最終日を迎えました。俳句がぐっと身近に感じられます。橘先生自らが俳句づくりに挑戦している姿、そして、私たちと一緒に考えてくれる橘先生に感謝しています。

俳句には日本語の美しさや四季の移ろいを感じられるメリットがあるうえ、右脳と左脳をバランス良く使うため脳トレにもなるということです。

橘先生、新しい年もよろしくお祈りします。



また、12月4日は「実践発表交流会」です。発表テーマが決まったようですので、3ページに掲載しました。

研究発表の一部ですが、ここで紹介します。

第2研究 富良野人口2万人割！

全国的な人口減少を分析、そこから見えてくるものは何か。きめ細かなデータ収集と鋭い視点で分析、富良野市そして若者の未来は！？第2研究生の平澤稔さんと那子さんの発表です。



大学院2年 地図から見える北の峰の変遷

大学院2年生の3名は、2つの課題に挑戦します。一つは、北の峰町に住んでいる宮西さんと高見さん、研究テーマは我が町「北の峰町」の発祥から現在までを古地図から調べています。富良野人として我が町を俯瞰的に見つめることで本質が見えてくる…遅くまで図書館で資料調査、感動しています。もう一つ、大島さんは、「歌舞伎」「能」ではなく、より庶民的な「文楽」に視点を当て、その魅力を探ります。楽しみにしています。



本科2年 懐かしい遊び

本科2年生のテーマは「遊び」です。それも、昔の遊びではなく、「懐かしい遊び」です。

子どもにとって遊びは生きる力です。特別な道具や場所は必要ありません。何でも、どこでも遊びを発見するのが子どもです。本科2年生も子どもの時代はありました。



実技付きで紹介します！！

本科3年 健幸ふらのを考える

本科3年生は富良野の将来について考えています。

今年と来年の2年間をかけたの取組です。



そのために今年度は富良野市民の実態調査からのスタートです。

心身共に健やかな街づくりを目指しの挑戦です。頑張ってください！！

クラブ学習の時間ですが、今回は9回目となります。

年間12回の実施予定ですので、3月の卒業式の作品展に向けて準備を進めてください。

作品数につきましては、文化祭もありましたので、少なくとも勿論結構です。各クラブで相談しながら進めてください。

また、学年別研究の時間も有効に利用し、皆さんで協力しながら進めてください。

研究・第2研究 ラーメン探訪

研究テーマが食べものです。

過去の研究テーマで食べものに関するものは「ふらのオムカレー散策」「漬け物づくり」はありましたがとても少ないです。どんな視点でラーメンを取り上げるのでしょうか。

また、調査のためにどのくらい試食をしたのでしょうか。



研究テーマも内容も楽しいものがある

ですね。街の経済にも十分貢献しました。

山部校は3テーマ & ハンドベル演奏

山部校の皆さんも、3つのグループに分かれて課題別研究に取り組んでいます。

また、「演劇」、「スコップ三味線」、「コーラス」、「踊り」の実践発表もあります。

今回は、一般の方にも案内します。

ことぶき大学の学習活動を大いに一般市民の方々に披露する予定です。**ファイト！！**

本日、11月20日(水)の日程

9時30分 朝の集い

9時50分 クラブ学習準備

10時00分 **クラブ学習**

12時00分 昼食・休憩

13時00分 「コーラス」「踊り」

14時10分 学年(課題)別研究

帰りの時刻については、それぞれの学年で異なります。時間がありますので、発表方法について**事務局と相談**しましょう。こちらから声をかけますので、よろしくお願ひします。

午前の部

順番	分	学年	研究テーマ
研究発表	15	第2研	考察・富良野人口2万人割れの現実
研究発表	15	大院2	文楽散歩道
研究発表	15	本科2	なつかしい遊び・復刻編
研究発表	15	本科3	“健幸都市ふらの”を考える・中間報告
研究発表	30	山部校第一G	雪・世界に誇る富良野ポンチパウダー
		山部校第二G	小樽水族館・開館50周年ゆかいな海獣たち
		山部校第三G	食べものの旅
研究発表	25	第2研	演劇ミッシング

午後の部

実践発表	15	選択	「太陽がくれた季節」 「翼をください」 「ふるさと」
実践発表	5	選択	船こぎ流し唄
実践発表	5	山部校	ハンドベル
研究発表	15	第2研	ふらの百景
研究発表	15	研究第2研究	ラーメン探訪・ふらの編
研究発表	15	大院2	考察・地図からわかる北の峰の変遷
実践発表	15	スコップ 三味線同好会 二校合同	「恋する街角」 「帰ってこいよ」 「じよんがら女節」

12/4 実践発表交流会

実践発表交流会のプログラムを組んでみました。一つの研究発表時間を基本15分としていますが、間合を5分とっていますのである程度余裕を持って発表できると思います。

午前の部 9:30 ~ 12:00

午後の部 13:00 ~ 15:00

なお、昼食は文化会館の会議室A・Bを利用してください。昼食は自治会でお弁当を手配しています。飲み物別ですので、持参ください。また、例年と同様ですが、昼休みにコーラスの声出しをする予定です。

皆さんへのお願い

1 発表方法と時間について

① 発表はできるだけゆっくりでお願いします。なお、必要に応じて、リハーサルもしたいと思います。事務局と打ち合わせを持ちましょう。

② 特に、パソコン、プロジェクター、配布資料など準備があると思います。

事前に教えてください。

子ども未来づくりフォーラム・学年別研究

次回 11月27日(水曜日)

9時00分 サンエーホール集合 座席は指定されています。

子ども未来づくりフォーラム発表開始

11時30分 // 終了

12時00分 図書館の3階を使用し、昼食・休憩をしてください。

13時00分 学年(課題)別研究

発表の1週間前です。各学年の発表練習をしてください。

使用教室は、会議室1・2・3・研修室となります。

◎ 自治会役員会(5役:会長・副会長・総務・書記・会計)を行います。声をかけますのでお願いします。

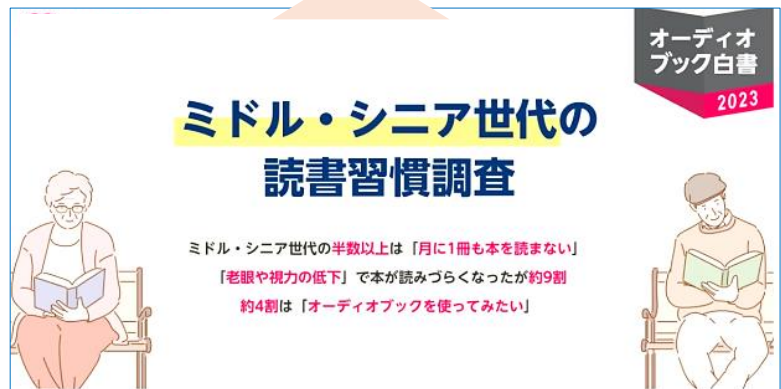
ティータイム

ミドル・シニア世代の読書習慣力の低下が目立っているとの報告がありました。

原因は視力の低下があるようですが…

これはオーディオブック白書の調査ですからオーディオブックの利用促進とも言えます。

ただ、何をもって読書というのか調べると実に広範囲になります。



小説：純文学、ミステリー、SF、ファンタジー、ロマンスなど。**ノンフィクション**：伝記、歴史書、自己啓発書、ビジネス書、科学書など。**雑誌**：ファッション、ライフスタイル、ニュース、趣味に関するものなど。**詩集**：詩や短歌、俳句などの詩的な作品。**エッセイ**：個人的な経験や考えを綴った文章。**学術書**：専門的な研究や学問に関する書籍。**コミック・マンガ**：グラフィックノベルやマンガ…

何でもありです。これだけあれば、この調査結果のような「月に一度も本を読まない」人が半数以上という結果にはならないとも思います。加えて、**新聞も読書に十分に入る**ようなので、私などは毎日読書をしていることになります。読書には知識を得ることだけでなく脳トレの効果もあり、認知症予防にも有効です。高齢者にお勧めの趣味13選の中で堂々第3位です。そこで、提案を2つします。

一つ目

ことぶき大学の学習の場所はここ図書館です。開館から閉館まで1階で読書、お弁当は3階の交流室で食べます。一休みしてひたすら読書をすることを提案します。なんて贅沢なのでしょう。

一日目、開館と同時に入館、ひたすら本を探す。探す方法はジャンルに関係なく、散歩する雰囲気です。全コーナーを見て回ります。雑誌から辞書や美術書まで、結構歩数も確保できます。

何かしら気になった本を取り出しペラペラめくってみる。ちょっと読みにくいと感じるものは勿論やめる。そのうちに、表紙やカバーのイラスト、装丁が良い本に出会うので、またペラペラとめくって見る、また、粗筋を読んでもみることも……そのうちに、興味がある本に出会えば今読むのがもったいなく感じるかもしれません。ラッキー！図書館で読み、あとはちょっと買い物をして、家で読むことになります。

図書館や書店に行き、たくさん本に囲まれると、とても心が落ち着き、幸せな気分になります。毎日図書館に通うことも可能です。それはとても贅沢なことです。外の空気に触れることも大事です。ちょっとオシャレして出かけましょう。何ととっても経済的です……**図書館を大いに利用**しましょう！！

二つ目

小さい字は読みにくい、根気もない。また、何を読んでいいかもわからない方もいるかも知れません。そもそも外に出たくない方にお勧めです。それこそ、ここでいうオーディオブックで聴くのが大変お勧めです。

大きなポットに紅茶をたっぷり用意して、オーディオブックで聴いてみましょう。お勧めはやっぱり純文学です。島崎藤村の「夜明け前」「破壊」はどうでしょうか。太宰文学、灰谷健次郎の児童文学もいい、**谷川俊太郎詩集**もいいです。思い切ってロシア文学「カラマーゾフの兄弟」はどうでしょうか。全巻**31時間**ですから読むより聞く方が断然早いですし、何よりもナレーターもプロの方ですからお勧めです。面倒なことは全くありませんし、ただ聴くだけです……きっと眠れなくなるかもしれません。どうですか！

「じゃ、どうやってオーディオブックを利用するのかって!？」… それくらいは自分で調べましょう…